



## 新春に駆ける 城山登山マラソン

「走るよろこび、ふれ合う心、夢と希望の光る道」をスローガンに、1月1日、新春城山登山マラソン大会を開催しました。城山山頂を目指す城山登山コースと、堀端を1周するファミリーコースの2コースで実施。約700人が参加し、それぞれの体力に合わせて走り、新年を健康で迎えた喜びをみんなで見分ち合いました。また、山頂では新春初太鼓や獅子舞が披露され、初日の出を楽しむ人でにぎわいました。

保存してください。いつかまた お役に立ちます

今年も参加し、気持ちの良い新年を迎えられました。今年1年、良いことがありそうと思いつつ走りまわりました。健康で楽しい1年を過ごしたいです。



藤岡さんご家族

参加者にインタビュー



城山登山コース(1.5km)を走る参加者の皆さん



ファミリーコース(2.5km)を走る野志市長

問(公財)市文化・スポーツ振興財団 ☎(089)909-7613・FAX909-3038

## 主な内容

- 『プレコン』って知っていますか?… 5面
- 子どもから広がるいじめゼロミーティングを開催… 2面
- 2月末まで! 道後アート2023… 4面
- 市民ガイド… 8~11面

発行：松山市役所  
編集：秘書広報部  
シティプロモーション推進課  
毎月1日・15日発行  
☎(089)948-6705 ☎934-2578  
https://www.city.matsuyama.ehime.jp/

問(教子規記念博物館) ☎931-5566・FAX934-3416



「かるた競技」の入賞チーム

部門	優勝	準優勝	第3位
小学1~3年生の部	きらめきキッズ	ふわくまちゃん	ゆき☆だるま
小学4~6年生の部	優勝つかめ!雪うさぎ	かつお	元祖 白岡
世代間交流の部	わくわくチーム	日浦きのこの里	ありんこ2

「子規さん俳句かるた」を使ったかるた大会を1月28日、子規記念博物館で開催。幅広い世代の人たちが参加し、かるたを楽しみながら子規と俳句の魅力に触れました。

「かるた競技」は3部門に分かれ、1チーム3人制の団体戦で計32チームが参加。どのチームも優勝を目指して、白熱した対戦が繰り広げられました。

また、子規にちなんだ「お楽しみ〇×クイズ」や「昔遊び体験」もあり、新春を感じられるひとときになりました。

第6回ふるさと松山  
「新春子規さん俳句かるた大会」

## 俳人・夏井いつきさんに 松山市文化スポーツ栄誉賞を贈呈



夏井さんは、長年、「俳句甲子園」や「句会ライブ」で俳句を普及し、日本の生活文化の振興に大きく貢献

され、去年12月、文化庁長官表彰を受賞。

俳人で俳都まつやま大使の夏井いつきさんに、1月22日、松山市文化スポーツ栄誉賞を贈りました。

野志市長は「松山市の俳句文化や魅力を全国へ発信し、市民に笑顔と活力を与えてくれていることに敬意を表したい」と述べ、夏井さんは「やっと松山市に恩返しできそうな気がする。文化と教育は100年単位。今やっていることを黙々と続け、意義や喜びを若い人が受け取り、活動を引き継いでくれることを願う」と話しました。

☎文化・ことば課 ☎(089) 948 6952・FAX 934 1913

## プロサイクルチームの「Velorien MATSUYAMA」が表敬訪問

四国初のプロサイクルチーム「Velorien M A T S U Y A M A」が、1月の始動に合わせ、1月16日、松山市を訪れました。

金城正信代表取締役は「世界最高峰のレースに選手を輩出できるような励み、地域貢献活動を通してSDGsの推進にも取り組んで地域を元気にしたい」と意気込みを語りました。

野志市長は「松山市のプロチームとして、地域活性化に貢献いただき大変ありがたい。市民に愛されるチームになってほしい」と期待を述べました。



☎スポーツインテグシテイ推進課 ☎(089) 948 6889・FAX 934 1287

## 市長と話そう！ タウンミーティング 参加者募集

4月26日(金)  
東雲地区

日時 4月26日(金)19時～20時30分

会場 東雲公民館(勝山町)

テーマ 東雲地区のまちづくり

定員 30人程度

対象 東雲地区に在住または通勤・通学する人

申し込み 2月28日(水)(消印有効)。直接または郵送・ファクス・eメールで参加申込書(タウンミーティング課(市役所本館9階)、東雲公民館、市ホームページ)に住所、氏名、年齢、性別、電話番号、勤務先(学校名)、まちづくりに関する意見などを書いて〒790-8571タウンミーティング課 [town-m@city.matsuyama.ehime.jp](mailto:town-m@city.matsuyama.ehime.jp)へ

※託児が必要な場合は、申込書に記入してください



☎タウンミーティング課 ☎(089) 948-6333・FAX 934-2336

## 大谷翔平選手からグローブが届きました

メジャーリーグで活躍している大谷翔平選手から寄贈されたグローブが、松山市内の小学校に届きました。

雄郡小学校で、1月18日、全校児童にお披露目され、ソフトボール部などの代表児童がキャッチボールをしました。



子どもたちが野球というスポーツに触れ、興味を持つきっかけになってほしい」という大谷選手の思いを尊重し、贈られたグローブはそれぞれの学校で使用方法を決めて大切に使います。



藤田 沙蘭さん(6年生)

大谷選手からグローブが届いてとてもうれしかったです。左投げ用のグローブもあって、大谷選手の優しさを感じました。学校のみんなど一緒に使います。卒業して中学生になってもソフトボールを続けたいです。

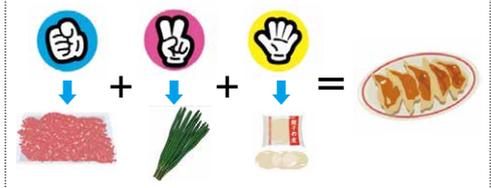
☎教保健体育課 ☎(089) 948 6596・FAX 935 6421

## 子どもから広がるいじめゼロ ミーティングを開催



市内の小学校・中学校の代表が集まり、令和5年12月27日に子どもから広がるいじめ0ミーティングを開催しました。児童・生徒はグループに分かれ、「まつやまいじめ0の日」の活動内容を話し合い発表。その後、投票で3つの取り組みを決めました。

グーをお肉、チョキをニラ、パーを餃子の皮と見立て、3人でじゃんけんをして、3人とも違う手を出したら、餃子が完成し成功。完成しなければ、再チャレンジして、完成するまで続け、勝ち負けではなく、仲間を作る喜びをゲームで感じてもらいます。



## ぎょうざじゃんけん

採用された取り組み



ぎょうざじゃんけんを提案した皆さん

- 後列左から  
高橋 良宙さん(浮穴小)  
森貞 吉平さん(石井東小)  
池内 夢叶さん(南第二中)  
松田菜奈美さん(久谷中)  
本多 唯さん(荏原小)  
渡部百渚美さん(坂本小)

☎教学校教育課 ☎(089) 948 6591・FAX 934 1815

## ごみカレンダーは 広報まつやま3月1日号と一緒に配ります

4月1日から使用する「地区別ごみカレンダー」を、広報まつやま3月1日号と同時に配ります。届かない場合はえひめリビング新聞社広報配布センターへ連絡してください。ごみカレンダーは、市ホームページや市LINE公式アカウントからも確認できます。

### 配布の問い合わせ

えひめリビング新聞社 広報配布センター  
☎(089)998-4433・FAX921-6920



市ホームページ



市LINE

いずれも  
2月24日公開(予定)



粗大ごみは、はがきまたは市ホームページや市LINE公式アカウントから申し込みます。「粗大ごみ収集申込みガイド&はがき」が必要な人は、清掃課(室町一丁目)、市民課(市役所本館1階)、支所、市民サービスセンターなどでお渡しします。

☎清掃課☎(089)921-5516・FAX921-6311

## りっくるでリユース家具を販売しています

粗大ごみの中から、まだ使える物を修理して、りっくる(まつやまRe・再栄館)で展示販売しています。

春から新生活を送る人など、環境に優しいリユース品を生かしてみませんか。ぜひお越しください。

### ■主な展示販売品

棚、タンス、机、椅子など

※販売状況で変更

会場 りっくる(空港通一丁目)

日時 9時30分～17時30分(毎週火曜日休館)

料金 家具の代金と送料が必要(支払いは現金のみ)



市ホームページ

☎環境モデル都市推進課☎(089)948-6756・FAX934-1861

## 低所得世帯へのこども加算給付金

国の交付金を活用し、物価高騰住民税非課税世帯支援給付金を受けた子育て世帯に、給付金を給付します。

給付対象 基準日の令和5年12月1日に本市に住居登録があり、平成17年4月2日から令和6年3月31日までに生まれた子どもを扶養し、次のいずれかに該当する世帯主

- ①令和5年度の住民税非課税世帯で7万円給付が決定した世帯
- ②令和5年度の住民税均等割のみ課税世帯で10万円給付が決定した世帯

給付額 子ども1人当たり5万円

申し込み 原則不要。物価高騰住民税非課税世帯支援給付金を給付後に、養育確認書を送付します

※口座変更の希望や支給要件にあてはまらない場合などは手続きが必要  
①4月30日(火)(必着)②5月31日(金)(必着)。養育確認書を確認してください

給付時期 養育確認書に記載または申請書提出の翌月末に給付予定

【対象児童が別で単独世帯(寮など)の場合】申請が必要です。申請書と必要書類を直接(子育て支援課(市役所別館2階))または郵送で提出してください

※申請書と返信用封筒は郵送します。問い合わせ先へ電話してください  
※詳しくは、市ホームページを確認

☎子育て支援課 低所得世帯へのこども加算給付金コールセンター  
☎(089)968-6577(受付時間=平日9~17時)



市ホームページ



## 市動物愛護センターの愛称は 「はぴまるの丘」に決定

## オープンに合わせて「みんなの絵 大募集！」

市動物愛護センターが市民の皆さんに親しまれ、気軽に利用してもらえるよう公募した愛称が「はぴまるの丘」に決まりました。

収容された犬や猫が幸せになることを願い、幸せの「ハッピー」と動物の「アニマル」と、松山総合公園の「丘」を組み合わせたものです。

はぴまるの丘のオープンに合わせて、動物をテーマに絵を募集します。応募作品は、啓発スペースに展示します。

応募期間 3月8日(金)まで

応募内容 動物をテーマにした絵▶絵の色彩・描画材料・動物の種類は自由▶大きさは、画用紙の四つ切または八つ切  
※応募者全員に記念のタオルハンカチをプレゼント

対象 どなたでも

申し込み 直接または郵送で〒790-0813萱町六丁目30-5  
生活衛生課(市保健所1階)へ



市ホームページ

☎生活衛生課☎(089)911-1807・FAX923-6627

## 道路の使用(占用)は許可が必要です

- 道路上に置いたり、はみ出したりしてはいけない物は、敷地内に置か撤去してください
- 占用許可を受けていない物件は、速やかに手続きしてください



### ■道路の占用とは？

道路上(上空を含む)に看板や日よけ、照明器具、足場などを設置し、継続して道路を使用することです。

市道を占用する場合は、都市生活サービス課(市役所本館7階)で許可申請と面積や設置期間に応じた占用料の支払いが必要です。

### ■安全・安心な道路空間を

無許可で道路上に設置している物や許可基準に適合しない物のほか、陳列商品やのぼりなど、道路に置いたり、はみ出したりしている物は通行の支障になるだけでなく、事故の原因になり、設置者が責任を問われます。

市民の皆さんが安全・安心に通行できる道路空間を維持するため、ご協力をお願いします。

☎都市生活サービス課☎(089)948-6473・FAX934-5862

## 清水小学校が令和5年度 文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞

清水小学校は、福祉施設「いきがい交流センターしみず」が併設され21年間、児童は高齢者から地域の民話や伝統を学んだり、福祉体験をしたりなど、日常的に教育と福祉が融合し地域と交流しています。SDGsのゴール11「住み続けられるまちづくり」を先取りした活動で、児童は地域住民などから優しさや知恵をもらい、元氣や新しい知識を皆さんに返して、生きるエネルギーの好循環が生まれていると評価されました。

越智文明校長は「これからも地域の皆さんと温かい人間関係の中で、人を大切にする教育を進めていきたい」と喜びを語りました。



☎(教)学校教育課☎(089)948-6988・FAX934-1815



2月末まで!

# みんなの道後温泉 活性化プロジェクト 道後アート2023

日本最古といわれる道後温泉は、本館保存修理後期工事期間中の活性化策で令和3年度から5年度までの3年間、「みんなの道後温泉 活性化プロジェクト」を実施してきました。

現在、2月29日(木)まで「道後アート2023」を“アート&クラフト”をテーマに開催中。

歴史ある道後温泉の風情と現代アートの魅力を味わいながら、工芸の最先端に触れて道後のまち歩きを楽しんでください。

① 令和5年4月14日

## 道後アート2023 開幕

エマニュエル・ムホー  
ワンハンドレッド カラーズ ナンバーフォーティトゥー  
『100 colors no.42』

② 4月15日

オープニングパフォーマンス

③ 7月14日 展示は2月末まで

クラフトミュージアム 開始

④ 10月28日・29日

クラフトフェア 開催

⑤ 12月15日～令和6年1月14日

高橋匡太『ひかりの実』

2月29日

Fin

フィナーレ



『踊れ、ベートーヴェン! 歌え、歓喜!』



© Lu Yang X Naotaka Takahashi / DOGO ART 2023

© Ayako Kuno / DOGO ART 2023



© Otake Saiko, Otake Shoko / DOGO ART 2023



© Emmanuelle Moureaux, 100 colors no.42 / DOGO ART 2023



© mika ninagawa, Courtesy of Tomio Koyama Gallery / dogo2021

### 令和6年7月10日(水)まで期間を延長して展示します

エマニュエル・ムホーさんの作品「100 colors no.42」と蜷川実花さんの作品『道後温泉別館 飛鳥乃湯泉中庭 インスタレーション』は道後温泉本館が全館営業を再開するまで、期間を延長して展示します。

※道後温泉本館の全館営業再開日は令和6年7月11日(木)

☎道後温泉事務所 (089) 921-0101 ・ FAX 934-3415

2月20日(火) スタート

## 坂の上の雲ミュージアム 第17回企画展テーマ展示

### 『坂の上の雲』にみる明治の最先端—近代化への道—

#### 企画展

日時 2月20日(火)～令和7年3月2日(日)

▶開館時間＝9時～18時30分(入館は18時まで)

▶休館日＝月曜日(祝日は除く)

会場 坂の上の雲ミュージアム(一番町三丁目)

内容 最先端の科学技術の受容と発展に向き合った「明治日本」の姿を、小説『坂の上の雲』の視点から紹介

料金 一般400円、高齢者(65歳以上)・高校生200円、中学生以下無料

※駐車場はありません。公共交通機関を利用してください



#### 坂の上の雲ミュージアム 第17回企画展開催記念講演

日時 3月3日(日)14時～15時30分

会場 坂の上の雲ミュージアム2階ホール

内容 講師：柏原宏紀さん(関西大学経済学部教授)

演題：日本の近代化と洋行経験者たち

定員 50人(先着順)

申し込み 3月1日(金)まで。電話・eメールで、住所、氏名、電話番号を坂の上の雲ミュージアム☎(089) 915-2601・✉saka-museum@city.matsuyama.ehime.jpへ



【休館のお知らせ】企画展開催準備のため、2月13日(火)～19日(月)は休館します

☎坂の上の雲ミュージアム (089) 915-2601 ・ FAX 915-3600

# 『プレコン』って知っていますか？



「プレコン」は「プレコンセプションケア」の通称です

「プレコンセプションケア」は、「プレ（～前の）」、「コンセプション（新しい命を授かること）」で、「新しい命を授かる前の健康づくり」という意味です。

妊娠や出産を考慮してから意識するのではなく、10～20代の若いころから日々の生活習慣に注意し健康づくりを意識しましょう。将来、健やかな妊娠や出産を迎えられるのはもちろん、生まれてくる赤ちゃんの健康にもつながります。

妊娠や出産を希望しない場合も、将来にわたって健康を維持し続ければ、人生100年時代をさらに豊かに過ごせるようになります。

## なぜ、今プレコン？



### 『リスク』のある妊娠や出産が増加 妊娠や出産には適齢期があります

- リスク① 35歳以上の「**高齢出産**」が増加
- リスク② 若い女性の痩せすぎや肥満が増加
- リスク③ 喫煙
- リスク④ 持病(生活習慣病、慢性疾患)

これらは、流産や早産、妊娠高血圧症候群などの妊娠合併症、胎児の低体重、先天異常を起こしやすくなります。



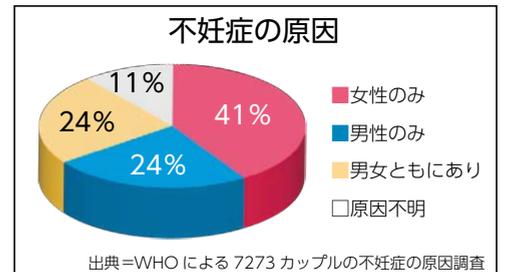
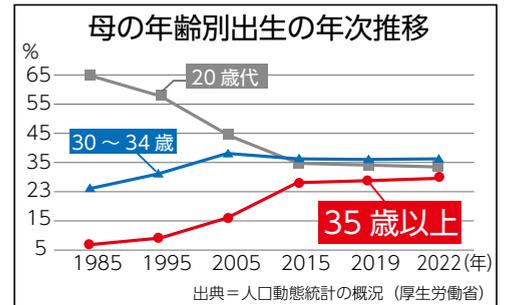
### 不妊の増加 カップルの**4.4組に1組**が検査や治療をしています

- ・不妊の原因の**約半数は男性側**にあり、**精子も卵子も年齢と共に質が低下**します。



### 若い世代の食事・運動・睡眠などの生活習慣の乱れ

- ・男性は生殖機能の低下、女性は女性ホルモンの乱れから月経不順などを引き起こす恐れがあります。
- ・将来の生活習慣病発症のリスクが高くなります。



プレコンセプションケアは男女とも必要。若い時期から行くと、リスクが減らせます！

## 男性も女性もいい生活習慣で過ごそう



- ★生活リズムを整え、質のいい睡眠を取ろう
- ★1日3食バランスよく食べよう  
朝食を食べよう、野菜は1日350g<sup>2</sup>取ろう  
女性は葉酸を意識して取ろう
- ★小まめに体を動かし、適度な運動をしよう  
4階までなら階段を使おう  
歩いて通勤しよう

- ★ストレス発散できる方法を見つけよう
- ★たばこは吸わない
- ★アルコールは適量を守って楽しく飲もう
- ★健康診断やがん検診、  
歯科検診を受けよう
- ★感染症を予防しよう



詳しくは、「プレコンノート」をチェック！



出典=国立成育医療研究センターホームページ

松山市に住民票がある**18～29歳の女性**の皆さん

『プレコンチェック』受けてみませんか？

費用は**上限3万円、1人につき1回補助**

### 方法は2通り！

#### 1. 医療機関で受診

- ★**チェック内容**【例】問診、身体計測、血液検査(貧血、血糖、肝機能、脂質、鉄、甲状腺、ビタミンD、葉酸、AMH、風疹)、性感染症検査(梅毒、クラミジア)、子宮超音波検査、子宮頸がん検診、HPV検査(ヒトパピローマウイルス)
- ★**受診方法** 市ホームページを参考に受診する医療機関に予約
- ★**受診時の流れ** チェック内容を医師と相談▶受診▶窓口でプレコンチェック費用(約2～4万円前後)の支払い  
※費用は検査項目によって異なる
- ★**受診後の手続き** 市ホームページを参考に必要種類を用意して申請
- ★**申請方法** 直接またはインターネットで、すくすく支援課(市保健所〈萱町六丁目〉)へ  
※申請後1～2カ月程度で、指定の銀行口座に助成金を入金

#### 2. 愛媛県総合保健協会で受診

1月から開始!

- ★**チェック内容** 血液検査(貧血、血糖、肝機能、脂質、鉄、甲状腺、ビタミンD、葉酸、AMH、風疹IgG抗体、性感染症〈梅毒、クラミジア〉)
- ★**申し込み方法** 希望日の前日までに、電話で愛媛県総合保健協会 ☎(089) 987-8202へ(要予約)
- ★**自己負担金** 無料(検査費用は松山市が負担)

すくすく支援課  
☎(089) 911-1870・FAX 908-6588



## 道後温泉別館 飛鳥乃湯泉 「砥部焼ひなまつり展2024」を開催

飛鳥乃湯泉の男女浴室は、道後温泉にまつわる和歌の世界を砥部焼の陶板壁画で表現し、入浴客に親しまれています。ひな祭りに合わせ、砥部焼の伝統工芸士・山田ひろみさんが制作した砥部焼のひな人形を館内に展示し、春の暖かみを演出します。



昨年の様子

**期間** 2月23日(金・祝)～4月3日(水)

**会場** 道後温泉別館 飛鳥乃湯泉 (道後湯之町)

**内容** 砥部焼のひな人形を1階エントランスと2階大広間に展示  
※入館には入浴料が必要



☎道後温泉コンソーシアム ☎(089)932-1126 ・ ☎915-0126

☎観光・国際交流課 ☎(089)948-6557 ・ ☎943-9001

■持田幼稚園 年長  
岩田 壘斗さん  
松山城とよしあきくんの誕生日をお祝いできてうれしかったです。誕生日の歌は何回も練習したので上手く歌えました。お餅つきも楽しかったので、またお祝いしたいです。



松山城は、慶長7(1602)年1月15日の築城開始から422年を迎え、誕生日の1月15日、記念パーティーや餅つき大会などを開催。パーティーではバスデーケーキに松山城とよしあきくんがデコレーションされ、持田幼稚園の園児らがお祝いのメッセージや歌をプレゼント。また、餅つき大会で元氣よく餅をつくなど楽しみながら誕生日を祝いました。



松山城「おめでとう  
422歳！」を開催



地元の学生を主体に、プロジェクトチーム「第5期マツワカ」を結成。地元で活躍する先輩に取材したり松山市の魅力やSNSで発信したりするほか、地元企業の課題を一緒に考え、新商品の提案や販売促進をしています。



### ■マツワカがコンサルティングした商品のクラウドファンディングがスタート！

道後の老舗酒造メーカーの水口酒造株式会社の商品開発に携わり、7月の道後温泉本館全館営業再開を記念した日本酒とサイダーを考案。発売開始に先駆けて購入型クラウドファンディングをスタートします。支援いただいた人に、新商品などを用意しています。

**応募期間** 3月14日(休)まで



マツワカスペシャル応援団長 武井 壮さん

### ■マツワカドリームセッションを道後で開催！

マツワカの活動報告を行うほか、タレントでマツワカスペシャル応援団長の武井壮さんとのトークセッションや街歩きイベントなど、さまざまな催しを行います。

**日時** 3月3日(日)▶街歩きイベント=11～16時▶ステージイベント=13～15時

**会場** 道後坊っちゃん広場 (道後鷺谷町)、道後地区内



☎まちづくり推進課 ☎(089)948-6095 ・ ☎934-1821



## 木造住宅耐震診断・改修へ補助 ～追加募集中～

### 木造住宅耐震診断・改修などに補助

**対象住宅** 次の全てを満たす木造住宅

①昭和56年5月31日以前に着工された1戸建て

※枠組壁工法(2×4工法など)、丸太組構法、大臣などの特別な認定を受けた工法の場合は対象外

②階数が2階以下で、延べ床面積が500平方メートル以下

③次の用途の住宅▶専用住宅(共同住宅と長屋住宅は対象外)▶併用住宅(延べ床面積の過半の部分が、住宅の用途に供されているもの)

【木造住宅耐震診断(補助制度)】

概要	県木造住宅耐震診断事務所の登録を受けた建築士事務所が、県木造住宅耐震診断マニュアルに基づいて診断
補助額	補助対象経費の3分の1+2万円(限度額4万円) ※補助対象経費の額以内

【木造住宅耐震診断(派遣制度)】

概要	県建築士会木造住宅耐震診断技術者派遣名簿に載っている耐震診断技術者を派遣して診断
自己負担	評価手数料の3,000円または9,900円(評価機関で異なる)

【木造住宅耐震改修など】

対象工事	【耐震改修工事】
	●耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満で、耐震改修工事(基礎を含む)をすると、上部構造評点が1.0以上になるもの ●市木造住宅耐震改修等事業補助金交付要綱、県木造住宅耐震改修補助マニュアルに基づき実施するもの ●改修設計者・工事監理者が県木造住宅耐震診断事務所の登録を受けた建築士事務所 ●耐震改修事業者が県木造住宅耐震改修事業者の登録を受け、リフォーム瑕疵保険に加入でき、市内に事務所がある業者
補助額	【耐風改修工事】
	●耐風診断の結果、改修の実施が望ましいと判定された告示基準に適合しない瓦屋根を、基準に適合する屋根構造にするふき替え工事(瓦から瓦以外へのふき替え工事も補助対象) ●上記の耐震改修工事と併せて行う工事
	●耐震改修工事=補助対象経費の80% (限度額100万円) ●耐風改修工事=補助対象経費の23% (限度額55万2,000円) ※耐風改修の補助限度額は、2万4,000円に屋根面積(平方メートル)を乗じた額または240万円のいずれか低い額に23%を乗じた額



耐震診断



耐震改修

**期間** 3月29日(金)まで(先着順。予算額に達し次第、終了)

**料金** 耐震診断(補助制度)=最大4万円補助、耐震診断(派遣制度)=3,000円または9,900円の自己負担、耐震改修=改修費用のうち、最大100万円補助

※耐震改修と一体的に瓦屋根の耐風改修をした場合、耐風改修費用のうち、最大55万2,000円の加算  
**申し込み** 3月29日(金)までに申請書(市ホームページにあり)と必要書類を建築指導課(市役所本館9階)へ

### ブロック塀の撤去やフェンスなどの新設に補助

対象工事	次のいずれかに該当する工事▶通学路や避難路に面した危険なブロック塀を撤去▶撤去後にフェンスや板塀などを新設 ※工事の内容で、建築確認や狭あい道路拡幅の手続きが必要な場合あり
対象者	通学路や避難路に面したブロック塀を所有する人など(登記簿などで確認)で、市税などを滞納していない人(完納証明書を添付)
補助額	撤去と新設、または撤去のみ=費用の3分の2(限度額30万円) ※1㎡当たり8万円が補助金算定の工事費の上限 基礎が無いブロック塀の撤去=費用の2分の1(限度額7万5,000円) ※詳細は、市ホームページを確認

☎建築指導課 ☎(089)948-6512 ・ ☎934-0640

## 持続的な賃上げに取り組む 中小企業などの皆さんを支援します

従業員の賃金を一定以上引き上げた中小企業などに、賃上げ応援奨励金を給付します。

対象従業員 (市内に住所がある)	正規従業員 (役員は除く)	非正規従業員 (週20時間以上の勤務実績 があり、学生でない人)
対象賃金 (賞与・手当は除く)	基本給	時間給など
賃上げ率	2.5%以上	7%以上
賃上げ対象期間	10月31日(休)まで	
補助金額	5万円/人(1者あたり最大50万円)	

**対象** 市内に本社または本店がある中小企業、市内に事業所と住所がある個人事業主

**申し込み** 原則、オンライン申請。オンライン申請が困難な場合は郵送も可。第1回=5月31日(金)まで▶第2回=8月1日(木)~11月30日(土)  
※補助内容や申請方法など詳しくは市ホームページを確認



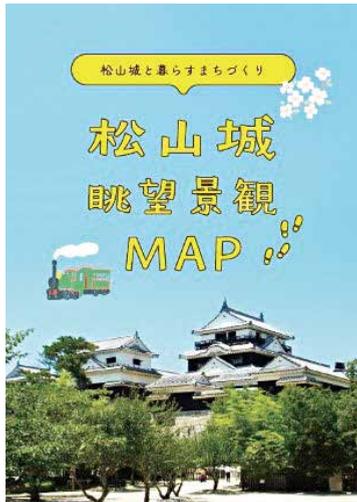
☎地域経済課 (089)948-6550 ・ FAX934-1844

## 「松山城眺望景観MAP」ができました

「松山城眺望景観MAP」が新しく完成しました。松山城を眺められるスポットや松山城から市街地を眺められるスポットを紹介します。

見る場所で変わる松山城の表情を楽しみながら、市内を散策できます。マップを手にスポットを巡り、松山城に思いをさせてみませんか。

**配布場所** 支所、出張所、市有施設(市役所本館1階、坂の上の雲ミュージアム、子規記念博物館など)、観光案内所(松山城・JR松山駅・道後観光案内所・松山観光港・松山三越)など



☎都市デザイン課 (089)948-6848 ・ FAX934-1807

## 市駅前広場整備の工事が始まりました

松山市は、1日約3万人の乗降客が行き交う松山市駅前を、新たに「交流広場」として整備しています。

公共交通の乗り継ぎの利便性を高め、にぎわい空間を創り出し中心市街地の活性化を促します。令和5年10月に公表した市駅前広場整備実施計画に基づき、東西ロータリーなどの工事を始めました。

今年の夏ごろから、通行ルールを変更します。詳しくは、順次お知らせします。



〈完成予想図〉

**【お知らせ】**  
松山市立地適正化計画改訂版の変更案の縦覧と意見を募集します

**日時** 2月22日(木)~3月8日(金)。いずれも8時30分~17時15分

**会場** 都市・交通計画課(市役所本館7階)

**対象** 本市在住の人

※詳しくは市ホームページを確認してください



☎都市・交通計画課 (089)948-6021 ・ FAX934-5180

ご利用ください

## マイナンバーカード申請の 出張窓口を開設します

顔写真の撮影から申請までお手伝いします。二次元コード付き交付申請書を持って行くと、スムーズに申請できます。

※申請者本人がお越しください

※15歳未満の人や成年被後見人は法定代理人の同行が必要です

**北条ふるさと館(河野別府)**

**日時** 2月23日(金・祝)・25日(日)。いずれも10~17時

**会場** 1階第一研修室

※24日(土)は休館日です

**イオンスタイル松山(天山一丁目)**

**日時** 3月2日(土)・3日(日)。いずれも10~17時

**会場** 1階南催事スペース



**【予約制】3月2日(土)・3日(日) イオンスタイル松山では  
マイナンバーカードの受け取り手続きも行います**

マイナンバーカード申請済みで、受け取り案内(交付通知書)が届いている人が対象です。マイナンバーカードは後日、簡易書留で郵送します。2月26日(月)までに、電話で市民課へ予約してください。

☎市民課 (089)948-6088 ・ FAX934-1801

## マイナンバーカード 暗証番号の再設定は市民課で

引っ越しなどで住所が変わったときは、マイナンバーカードのICチップに入っている情報も更新手続きが必要です。手続きには数字4桁の暗証番号を使います。暗証番号が分からないときは、窓口で暗証番号の再設定が必要です。

3月下旬から4月上旬は窓口が混雑しますので、早めに手続きをしてください。

**〈マイナンバーカードの暗証番号再設定〉**

■手続きに必要な物

- ・マイナンバーカード
- ・運転免許証や健康保険証などのマイナンバーカード以外の本人確認書類

■手続きできる人

- ・マイナンバーカードの所有者本人
- ※15歳未満の人と成年被後見人は本人のみの来庁では手続きできませんので、法定代理人が手続きをしてください

■手続きできる場所

- ・市民課、支所、出口出張所
- ※市民課に限り、法定代理人以外の任意代理人による手続きができます。詳しくは問い合わせてください



暗証番号の再設定案内

☎市民課 (089)948-6569 ・ FAX934-1801

## マイナポータルで、市外転出時の 来庁が不要になります

3月下旬から4月上旬の引っ越しシーズンは、市民課や支所の窓口が大変混雑します。

市外へ引っ越しをする場合、マイナンバーカードを使ってマイナポータルから転出届を提出すると、手続きがオンラインで完結します。市役所への来庁が原則不要になります。ぜひ利用してください。



引っ越しワンストップ案内



☎市民課 (089)948-6337 ・ FAX934-1801

# 子育て

## オンライン育児相談

### ■助産師と話そう

日 3月6日(水)13時30分～15時30分(1人30分)

対 本市に住民登録がある妊婦またはおむね1歳未満の乳児とその家族

申 2月28日(水)まで。市ホームページの予約フォームから申し込み

### ■マタニティライフの過ごし方～多胎ママの生活の工夫～

日 3月18日(月)13時30分～14時10分

内 妊娠中や出産後に利用できるサービスなどの紹介

対 双子以上の妊婦(パートナーも可)

定 20人(先着順)

申 2月12日(月・休)～29日(木)。市ホームページの予約フォームから申し込み

### ＜共通事項＞

会 ビデオ会議アプリ「Zoom」

問 すくすく支援課

☎(089)911-1821・

FAX908-6588



## 第4回松山市離婚前後親支援相談会参加者募集

日 3月13日(水)・14日(木)。いずれも9～17時

会 センタービル(三番町)第1会議室

内 専門家の個別相談

対 定 離婚を考える親、ひとり親家庭の親、離婚後に子どもと離れている親など。20人(先着順)

申 問 2月15日(木)～3月6日(水)(土・日曜・祝日は除く)。申込書(支所・

子育て支援課にあり)を直接または郵送・ファクスで子育て支援課(市役所別館2階)☎(089)948-6418・FAX934-1814へ

## 1歳6カ月児・3歳児健康診査(3月)

完全予約制です。送付した案内文の内容を確認してください。

日 会 内 対

内容	日程	会場
1歳6カ月児 (対象=令和4年8月生)	8(金)、12(火)、19(火)	市保健所
	1(金)、15(金)	南部分室
3歳児 (対象=令和2年9月生)	7(木)、14(木)、21(木)	市保健所
	13(水)、27(水)	南部分室

申 電話・市ホームページの予約フォームから申し込み

問 すくすく支援課☎(089)911-1813・FAX908-6588



(1歳6カ月)



(3歳)

## オンライン離乳食講座

日 3月22日(金)10～11時

会 ビデオ会議アプリ「Zoom」

内 離乳食の進め方、食材の選び方など

対 定 妊婦または7カ月未満の乳児の保護者。30人程度(先着順)

申 2月20日(火)～3月13日(水)

※申し込み方法は市ホームページを確認

問 すくすく支援課・

健康づくり推進課

☎(089)911-1859・

FAX925-0230



## 子ども総合相談センター講座

### ■ドクターとゆっくり話そう育児健康塾

日 3月11日(月)14時～15時30分

会 子ども総合相談センター事務所 萱町事務所(萱町六丁目)1階

内 きょうだいの子育て

定 15人(抽選)

### ■グループカウンセリングほっとHOTタイム

日 3月12日(火)10～12時

会 子ども総合相談センター事務所 余土事務所(余土東四丁目)3階

内 子ども心の発達と関わり

定 10人(抽選)

### ＜共通事項＞

申 問 2月22日(水)までに電話で子ども総合相談センター事務所☎(089)922-2399・FAX922-2150へ

※託児あり(要予約)

## 春休み！休日子どもカレッジ参加者募集

小学生の長期休暇中の居場所を確保し、遊びや学びを提供します。

日 3月26日(火)～4月6日(土)

対 本市在住で、保護者が仕事などで昼間家庭にいない小学生

※申し込み方法など詳細は市ホームページを確認

問 子育て支援課

☎(089)948-6411・

FAX934-1814



## すくすく相談、モグモグ相談(3月)

日 市ホームページを確認

内 すくすく相談=育児相談・身体計測

▶モグモグ相談=離乳食・幼児食相談(栄養士が対応。要予約)

対 0歳～おむね6歳の乳幼児(身体計測希望の人は母子健康手帳、バスタオルを用意)

会 申 問 モグモグ相談は前日までに電話で各すくすく・サポート(下表のとおり)へ予約

すくすく・サポート	連絡先
市役所別館1階	☎(089)948-6343 FAX934-1537
市保健所1階	☎(089)911-1822 FAX908-6588
市保健センター南部分室	☎(089)969-1400 FAX969-1002
市保健センター北条分室	☎(089)993-0646 FAX993-0659
市保健センター中島分室	☎(089)997-1177 FAX997-1179



(すくすく)



(モグモグ)

## 小児慢性特定疾病医療費助成制度

内 悪性新生物や慢性心疾患など、国が定める小児慢性特定疾病の医療費や入院時の食事療養費の一部または全部を助成▶市の医療費助成(子ども・ひとり親・重心医療)より優先▶助成適用開始は「疾病の診断日」または「申請日の1カ月前」のどちらか遅い日までさかのぼり可

対 国が定める対象疾病で治療を受けている18歳未満の人

申 問 事前に電話ですくすく

支援課☎(089)911-

1870・FAX908-6588へ



## 児童センター・児童館

※毎週月曜日(祝日の場合は次の平日)

館名	住所	連絡先
中央	〒790-0808 若草町8-3	☎(089)933-9311 FAX933-3411
南部	〒790-0942 古川北三丁目8-20	☎(089)969-1005 FAX969-1006
北条	〒799-2436 河野別府937	☎(089)992-9559 FAX992-0177
新玉	〒790-0003 三番町六丁目4-20	☎(089)943-5801 FAX931-5756
味生	〒791-8056 別府町177-1	☎(089)953-5051 FAX953-5052
久米	〒790-0925 鷹子町4-4	☎(089)970-0907 FAX970-7778
久枝	〒791-8017 西長戸町638-1	☎(089)922-3800 FAX924-1888
畑寺	〒790-0913 畑寺四丁目8-5	☎(089)905-9614 FAX905-9172

## 中央児童センター

### ■Fun<sup>2</sup>かぞくDAY

日 2月29日、3月7日・14日(いずれも木曜日)15時30分～16時30分

内 ひなまつりフォトスポット・おはなし(2月29日)▶新聞紙・スカーフ遊び(3月7日)▶サーキット遊



び(3月14日)

対 幼児とその家族

## 南部児童センター

### ■なんぶdeバースデー

日 2月29日(木)11時～11時30分

内 2月生まれのお友達のお祝い

対 幼児とその保護者

## 北条児童センター

### ■かみコップチャレンジ

日 3月2日(土)15時30分～17時、

3月3日(日)9時～11時30分

内 たくさんの紙コップで遊べる造形体験コーナーを特設

## 新玉児童館

### ■ベビママデー

日 3月13日(水)10～11時

内 ふれあい遊び、座談会

対 定 0歳児12人程度とその保護者(当日先着順)

## 味生児童館

### ■みぶじdeミニバースデー

日 3月15日(金)11時～11時30分

内 3月生まれのお友達のお祝い

対 幼児とその保護者



## 久枝児童館

### ■おはなしかい

日 2月29日(木)11時～11時30分



## 市立図書館

※毎週月曜日(祝日は除く)、月末日(月・土・日曜・祝日の場合はその前日の平日)

館名	住所	連絡先
中央	〒790-0012 湊町七丁目5	☎(089)943-8008 FAX933-9968
三津浜	〒791-8062 住吉二丁目4-12	☎(089)951-2516 FAX951-5223
北条	〒799-2436 河野別府941	☎(089)993-2281 FAX993-0460
中島	〒791-4501 中島大浦2962	☎(089)997-1181 FAX997-0329

※各図書館イベント(下記以外にもあり)の詳細は市ホームページを確認

※人数が多い場合は制限あり

3月5日(火)～10日(日)は、中央・三津浜・北条・移動図書館を臨時休館します。

## 中央図書館

### ■かみしばいおはなし会

日 2月24日(土)、3月2日(土)。いずれも11時15分～(40分程度)



会 図書スペース

内 読み聞かせなど

対 幼児とその保護者

内 紙芝居・絵本の読み聞かせなど

対 幼児～小学生

### ■おひざにだっこのおはなし会

日 2月28日(水)10時30分～、11時15分～(各30分程度)

内 絵本の読み聞かせ・手遊びなど

対 乳幼児とその保護者

## 三津浜図書館

### ■ママといっしょのおはなし会

日 3月13日(水)11時～(30分程度)

内 絵本の読み聞かせ・手遊びなど

対 乳幼児とその保護者

## 北条図書館

### ■よちよちららのおはなし会

日 2月24日(土)11時～(20分程度)

内 絵本の読み聞かせ・手遊びなど

対 乳幼児とその保護者

### ■子どもおはなし会

日 3月2日(土)11時～(30分程度)

内 紙芝居・絵本の読み聞かせなど

対 幼児～小学生

日 日時・期日(時間は24時間表記) 会 会場 内 内容 対 対象 定 定員 料 料金(表記の無い場合は無料) 申 申し込み方法(住所と記載の場合は郵便番号を、氏名と記載の場合はフリガナも明記) 問 問い合わせ先 eメール ホームページ

# 福祉・保健

## 健康ウォーク教室

**日** 4月1日(月)～11月7日(木)。原則、月・木曜日10時～11時30分(全30回)  
**会** 市総合福祉センター(若草町)ほか  
**内** ノルディック・ウォーク(ロコモ予防)  
**対** 本市在住で運動に支障がなく、介護保険の要介護(支援)認定を受けていないおおむね60歳以上  
**定** 50人(先着順)  
**料** 1万5,000円(途中返金不可)  
**申** 3月11日(月)(必着)。往復はがきで、住所、氏名、年齢、電話番号を〒790-0808若草町8-2市社会福祉協議会「健康ウォーク教室」係へ  
**問** えひめ高齢者運動研究会 ☎(089)943-1789

## 精神保健相談など

**■精神障がい者家族相談**  
**日** 3月13日(水)13～15時  
**内** 同じ立場の家族相談員が家族の相談に応じる  
**対** 本市在住で精神障がいがある人の家族  
**■こころの健康相談**  
**日** 毎週火曜日9時30分～11時30分、毎週木曜日13時30分～15時30分(祝日は除く)  
**内** 保健師らが精神疾患や依存症、ひきこもりなどの相談に応じる  
**対** 本市在住の人  
**〈共通事項〉**  
**会** 市保健所(萱町六丁目)  
**申** 前日までに電話で保健予防課 ☎(089)911-1816・☎923-6062へ(要予約)

## エイズ相談(3月)

**日** 毎週月曜日(祝日は除く)11～13時▶夜間相談=3月11日(月)18時～19時30分  
**内** エイズの相談、HIV抗体検査、梅毒検査、肝炎ウイルス検査(B型・C型)。結果は1週間後に判明(無料・匿名)  
**申** 電話・eメールで保健予防課 ☎(089)911-1815・☎923-6062・✉hiv-yoyaku-mail@city.matsuyama.ehime.jpへ(要予約・要返信確認)

## 肝炎ウイルス検査(3月)

**日** 指定医療機関▶市保健所=毎週月曜日(祝日は除く)10～11時

**内** 肝炎ウイルス(B型・C型)の血液検査  
**対** 本市に住民登録があり、過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない人  
**申** 電話で保健予防課 ☎(089)911-1815・☎923-6062へ(要予約)



## 健診・検診

**■18歳からの健診**  
**内** 一般診査(女性のみ骨密度あり)  
**対** 本市に住民登録がある18～39歳  
**料** 1,000円(骨密度は+200円)  
 ※免除制度あり(非課税世帯対象の申請は2月29日(木)まで)  
**■がんセット検診**  
**内** 必須=肺がん検診(ヘリカルCT検査)▶希望=胃がん検診(X線バリウム検査)、大腸がん検診(便潜血2日法)  
**対** 本市に住民登録がある40歳以上  
 ※胃がん検診は50歳以上  
**料** 3,400～6,300円  
**〈共通事項〉**  
**日** 3月19日(木)まで  
**申** 電話で市医師会健診センター(藤原二丁目) ☎(089)915-7701(受付時間=平日9～16時、第1・3土曜日9～12時)へ(先着順。要予約)  
**問** 健康づくり推進課 ☎(089)911-1819・☎925-0230

## 高齢者の肺炎球菌感染症の定期予防接種

令和5年度対象者の接種期間は3月31日(日)までです。  
**対** 下表のとおり。過去に一度も接種を受けていない希望者

年齢	対象者
60～64歳	心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫低下の重度障がいがある人(身体障害者手帳1級相当)
65歳	昭和33.4.2～昭和34.4.1生まれ
70歳	昭和28.4.2～昭和29.4.1生まれ
75歳	昭和23.4.2～昭和24.4.1生まれ
80歳	昭和18.4.2～昭和19.4.1生まれ
85歳	昭和13.4.2～昭和14.4.1生まれ
90歳	昭和8.4.2～昭和9.4.1生まれ
95歳	昭和3.4.2～昭和4.4.1生まれ
100歳	大正12.4.2～大正13.4.1生まれ

**料** 4,000円(生活保護受給者と中国残留邦人等の支援給付受給者は手続きすれば無料)  
**申** 委託医療機関に予約して接種  
 ※高齢者定期予防接種記録カード、健康保険証などを用意  
**問** 保健予防課 ☎(089)911-1858・☎923-6062



## 指定医療機関での健(検)診

**日** 胃がん検診(内視鏡)=2月29日(木)まで▶その他のがん検診=3月20日(水・祝)まで  
**会** 指定医療機関  
**内** 対 料 下表のとおり

	種類	対象者	自己負担額	受診間隔
①	健康診査		無料	年度に1回
	大腸がん	40歳以上	600円	令和5.4.1～現在に受診歴がない人
	肺がん・結核		900円	
②	胃がん(内視鏡)	50歳以上	3,500円	2年度に1回
	乳がん	40歳以上	2,000円	令和4.4.1～現在に受診歴がない人
	子宮頸がん	20歳以上	1,300円	

※免除制度あり(非課税世帯対象の申請は2月29日(木)まで)。健康診査は、市国民健康保険と後期高齢者医療の加入者が対象

**申** ①指定医療機関②申し込みフォーム・電話・eメール ☎gan@city.matsuyama.ehime.jpで健康づくり推進課に受診票を請求後、指定医療機関へ(いずれも先着順)



指定医療機関一覧



受診票の申し込み

**問** 健康づくり推進課 ☎(089)911-1819・☎925-0230

## 麻しん(はしか)・風しんの定期予防接種

対象者は、麻しん・風しんの予防接種を無料で受けられます。特に、4月に小学校へ入学する2期の接種対象者は早めに受けましょう。  
**対** 本市に住民登録がある①1歳児(1期)②平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれの子ども(2期)  
**日** 接種期間=①満2歳になる前日まで②3月31日(日)まで  
**申** 委託医療機関(市ホームページにあり)に予約して接種  
 ※母子健康手帳と予診票などを用意  
**問** 保健予防課 ☎(089)911-1858・☎923-6062



## 相談

### 行政相談(3月)

**日** 1日(金)13～15時=桑原公民館(桑原二丁目)▶12日(火)9～12時=北条支所(北条辻)▶15日(金)13～15時=石井支所(居相一丁目)▶22日(金)13～15時=市民サービス

センター(フジグラン松山別棟2階)  
**内** 国の仕事や手続き全般の相談に行政相談委員が応じる  
**問** 総務省愛媛行政監視行政相談センター ☎(089)941-7701・☎934-5917

## 人権相談(3月)

**■人権相談**  
**日** 4日(月)13～16時=市役所本館7階人権啓発課▶8日(金)13～16時=北条コミュニティセンター(北条辻)▶21日(木)13～16時=市民サービスセンター(いよつ高島屋南館2階)  
**■外国人のための人権相談**  
**日** 28日(木)13時30分～15時30分=県国際交流センター(道後一萬)  
**〈共通事項〉**  
**内** 人権擁護委員が相談に応じる。予約不要・秘密厳守  
**問** 松山地方法務局 ☎(089)932-0888・☎932-5798

## 職員募集

**市社会福祉事業団臨時職員・パート職員**  
 ①児童厚生員(児童館スタッフ)②看護師③保育士または児童指導員④保育士または児童指導員(パート)⑤保育補助員(パート)⑥事務職員(パート)⑦調理員(パート)

**内** 職務内容=①児童館の子どもの健全育成業務②～⑤障がい児(0～6歳)の保育・発達支援業務⑥福祉施設の受付業務⑦障がい児(0～3歳)の給食調理業務▶勤務場所=①市内8カ所いずれかの児童館②④⑤児童発達支援センターひまわり園(水尾町)③市内3カ所いずれかの児童発達支援事業所⑥畑寺福祉センター(畑寺四丁目)⑦親子通園・くれよん(若草町)▶勤務期間=①～⑥4月～令和7年3月⑦5月～令和7年3月(いずれも成績により更新あり)▶勤務時間=①9時～21時30分の間で1日7時間45分(シフト制。土・日曜・祝日勤務あり)②③8時30分～17時15分(週38時間45分)④11～14時(週15時間)⑤15時～18時30分(週17時間30分)⑥17時～21時30分(シフト制。週18時間。土・日曜・祝日勤務あり)⑦8時30分～13時30分(1日5時間で週15時間)▶給与=①③月額19万8,100円②月額21万5,800円④時給1,283円⑤⑥時給1,085円

## 広報まつやま・市ホームページへの広告掲載について

赤枠内のサイズ(ピクセル)が縦45×横244です

市内全戸に配布している広報まつやまと市ホームページは、広告枠を設け、有料の広告を掲載しています。  
 広告掲載を希望する事業者・個人事業主は、空き状況や料金など詳細を(株)キョウエイアドインターナショナル松山営業所 担当:堀田 ☎(089)943-5055・☎946-4148・✉m.hotta@kyoeiad.co.jpに確認してください。

**広報まつやま**  
 掲載期間=広報まつやま5月1日号～令和7年4月1日号。各月1日号と5・8・10月の15日号(1号単位)  
 ▶発行部数=約24万7,000部(本市全戸配布)▶掲載場所=主に市民ガイド欄の下部▶サイズ(ピクセル)=縦45×横120または縦45×横244(いずれもフルカラー)

**市ホームページ**  
 掲載期間=4月～令和7年3月(1カ月単位)  
 ▶掲載場所=全ページ下部(一部除く)▶サイズ(ピクセル)=縦55×横150▶掲載枠=14枠

**問** シティプロモーション推進課 ☎(089)948-6705・☎934-2578

日時・期日(時間)は24時間表記  
会場  
内容  
対象  
定員  
料金(表記の無い場合は無料)  
申し込み方法(住所と記載の場合は郵便番号を、氏名と記載の場合はフリガナも明記)  
問い合わせ先  
Eメール  
ホームページ

⑦時給1,208円(1月1日現在。通勤手当などあり)

対①保育士資格か幼稚園・小・中学・高等学校いずれかの教諭免許を有する、または高等学校を卒業し児童福祉事業に2年以上従事した人②看護師免許を有する人③④保育士資格か幼稚園・小・中学・高等学校教諭免許、社会福祉士資格、精神保健福祉士資格のいずれかを有する、または高等学校を卒業し児童福祉事業に2年以上従事した人

※令和5年度中に当該資格などを取得見込みの人を含む

定①2人程度②~⑦各1人程度  
申問 2月28日(水) (必着)。直接または郵送(封筒の表に「令和6年度(職種名) 臨時(パート) 職員申し込み」と朱書き)。履歴書(3カ月以内に撮影の顔写真貼付)と資格などの写しを〒790-0808若草町8-3市社会福祉事業団 ☎(089)921-5311・FAX 921-5995へ

※書類選考合格者には口述試験あり。詳細は事業団ホームページを確認



## 募集

### 市地域包括支援センター運営協議会委員

内市地域包括支援センターの円滑で適正な運営などを審議▶期間=4月1日から2年間▶報酬=1回8,300円

対本市に在住または通勤している40歳以上(市の審議会の委員でない人)

定2人程度

申問 2月29日(木) (消印有効)。直接または郵送・eメール。申込書(介護保険課、市ホームページにあり)と作文(「高齢者が住み慣れた自宅・地域で安心して暮らし続けていくためのしくみ」をテーマに400~800字程度)を〒790-8571介護保険課(市役所別館2階) ☎(089)948-6949・FAX934-0815・E:kai.go@city.matsuyama. ehime.jpへ

※詳細は市ホームページを確認



### まつやま子ども育成会議委員

内職務内容=子ども(0~18歳未満)を育成する施策を総合的に推し進めるための協議など(年3回程度)

▶任期=4月1日~令和8年3月31日の2年間(予定)▶報酬=1回8,300円

対定本市に在住または通勤・通学する18歳以上で、子どもの健全育成に関心がある人(他の審議会委員、行政機関職員、地方公共団体の議員は除く)。2人程度

申問 3月1日(金) (必着)。直接または郵送・eメール。公募申込書(教育支援センター事務所、市ホームページにあり)と小論文(「子どもの健全育成について、現状の課題と対策」をテーマに800字程度)を、〒790-0864築山町12-33(教)教育支援センター事務所(市青少年センター内) ☎(089)943-3205・FAX 947-7911・E:kyschien@city.matsuyama.ehime.jpへ

※書類選考後、結果を全員に通知



## 講座・講演

### まつやまNPOサポートセンター

■はじめての広報デザインセミナー~Canva編~

日 2月23日(金・祝) 14~16時

会 市男女共同参画推進センター(三番町六丁目) 3階会議室3

対定NPOやまちづくり協議会の広報を担当する人。20人(先着順)。1団体3人まで。要事前申し込み

申 2月22日(木)まで。直接または申し込みフォーム・ファクス・eメール



■NPOよろず相談会・勉強会(2月)

日 2月25日(日)14時~16時30分

会 市男女共同参画推進センター(三番町六丁目)

対定本市のNPO団体の人や設立を考えている人。10人(先着順。要事前申し込み)

申 2月24日(土)まで。申し込みフォーム



### 〈共通事項〉

問まつやまNPOサポートセンター ☎(089)943-5790・FAX943-5796・E:pico@npo.coms.or.jp

### 令和5年度 災害ボランティア研修

本市でも大規模災害が発生する可能性は十分にあります。実際に被災した場合に備えて、「被災者」「支援者」それぞれに必要な知識を学びます。

日 3月10日(日)13時~15時30分

会 市総合福祉センター(若草町)5階中会議室

内講義=災害対応の流れと役割分担 ▶設問と解説=「ひと・もの・かね・情報」の活用▶グループワーク=災害時に役立つ地域資源とは

対定災害ボランティア活動に興味や関心がある人。50人程度(抽選)

申問 2月29日(木)まで。直接または申し込みフォーム・ファクス。氏名、住所、電話番号、所属を市社会福祉協議会地域福祉部ボランティア活動推進課ボランティアセンター

☎(089)921-2141・FAX921-8360へ



### 令和5年度 地域福祉活動推進講演会



日 3月10日(日)10時~11時40分

会 市総合福祉センター(若草町)1階大会議室

内災害に強い地域づくりについて~各地の取り組み事例をヒントに、いざというときにも支え合える関係をつくるために平時からできること~

対地域福祉・防災に興味・関心がある人 定200人程度

申問 2月29日(木)まで。直接または申し込みフォーム・ファクス。氏名、住所、電話番号、所属を市社会福祉協議会地域福祉部ボランティア活動推進課ボランティアセンター ☎(089)921-2141・FAX921-8360へ



### 若草地域活動支援センター教養講座

日 5月~令和7年3月

会 市総合福祉センター(若草町)

内定下表のとおり ▶手話通訳・要約筆記あり▶地域によって送迎サービス可

講座名	曜日	時間	定員(抽選)
ヨガ	第1・3月曜日	10~12時	10人
ペン習字	第1・3月曜日	13時30分~15時30分	10人
歌の教室	第2・4月曜日	13時30分~15時30分	15人
絵手紙	火曜日	10~12時	10人
(★1) パソコン(基礎)	火曜日	13時30分~15時30分	10人
書道	水曜日	10~12時	12人
(★1) パソコン(応用)	水曜日	13時30分~15時30分	10人
健康体操	木曜日	13時30分~15時30分	15人
俳句	第1・3金曜日	10~12時	10人
(★2) スマホ(前期)	5~8月(全8回) 第2・4金曜日	10~12時	10人
(★2) スマホ(後期)	10月~令和7年2月(全8回) 第2・4金曜日	10~12時	10人

★1 使用するパソコンは、Windows11・Office2021

★2 本人名義のスマートフォンが必要

※申し込み人数が少ないときは開講しない場合あり

対本市在住で身体障害者手帳を持つ人 対講座によってテキスト代・材料費などの実費負担あり

申問 2月29日(木) (必着)。普通はがきを持って窓口、または郵送で往復はがきに住所、氏名、電話番号、希望講座、送迎希望、手話通訳などの有無を〒790-0808若草町8-2市身体障害者福祉センター「教養講座」係 ☎(089)921-2151・FAX921-2152へ

### 要約筆記者養成講座(手書き・パソコン)

日 4月9日~令和7年3月4日。いずれも火曜日。10~12時、18時30分~20時30分(全45回)

会 市総合福祉センター(若草町)5階小会議室ほか

内講演会や病院などで中途失聴者や難聴者の意思疎通支援を行う要約筆記者の養成(修了証書を発行)

対定本市に在住または通勤する18歳以上で本講座修了後、要約筆記の活動を希望する人▶パソコンコースはパソコンを用意でき、基本操作ができる人。各20人(抽選)

対テキスト代など実費

申問 3月1日(金) (必着)。往復はがきに住所、氏名、職業(勤務先)、電話番号、eメールアドレス、希望コース、時間帯を〒790-0808若草町8-2市社会福祉協議会聴覚総合支援課「要約筆記者養成講座」係 ☎(089)921-2144・FAX921-2142へ ※申し込み人数により開講できない場合やオンライン開催に変更する場合あり

### ボランティア養成講座(手話・点訳・朗読)

日 内定下表のとおり

講座名					
コース	開講期間	曜日	時間	回数	定員
手話(午前の部)					
入門	4/16~9/17			19回	各32人
基礎	9/24~令和7年3/18	火	10~12時	23回	
手話(夜間の部)					
入門	4/16~9/17			19回	各40人
基礎	9/24~令和7年3/18	火	18時30分~20時30分	23回	
点訳					
初級	4/17~9/18			20回	各15人
中級	9/25~令和7年2/26	水	10~12時	20回	
朗読					
初級	4/17~7/24			12回	各20人
中級	7/31~11/20	水	10~12時	13回	

会 市総合福祉センター、ハーモニープラザ(いずれも若草町)

※公共交通機関を利用してください

対本市在住または通勤・通学し、全

## 松山 carnaval (3月)

詳細はホームページで 松山けいりん 検索

- 玉野(GIII) ... 2月29日(木)~3月3日(日)
- 松山(GIII) ... 7日(木)~10日(日)
- 福井(FI) ... 11日(月)~13日(水)
- 防府 in 玉野(FI) ... 13日(木)~15日(金)
- 伊東温泉ナイター(GIII♥) ... 14日(木)~17日(日)
- 前橋関東カップ(FI♥) ... 15日(金)~17日(日)
- 高知(FI) ... 17日(日)~19日(火)
- 平塚ジャパンカップ(FI♥) ... 18日(月)~20日(水・祝)

- 松山ミッドナイト(FII♥) ... 20日(水・祝)~22日(金)
- ウィナーズカップ取手(GII♥) ... 21日(木)~24日(日)
- 岐阜(FI♥) ... 22日(金)~24日(日)
- 防府 in 玉野(FI♥) ... 25日(月)~27日(水)
- 宇都宮(FI) ... 25日(月)~27日(水)
- 万博協賛武雄(GIII) ... 28日(木)~31日(日)
- 松山ナイター(FI) ... 29日(金)~31日(日)

3月の閉場日... 4日(月)~6日(水)  
前売発売開始... 7時30分~  
※♥はガールズケイリンを含む開催  
※ミッドナイト(FII)は電話・インターネットのみの発売

闘競輪事務所 ☎(089)965-4300・FAX965-4000

日程受講できる人

料各コース1,000円(教材費は別途必要)
申請 3月15日(金)(必着)。申し込みフォーム・往復はがきで住所、氏名、職業、電話番号、希望講座を〒790-0808若草町8-2市社会福祉協議会「ボランティア養成講座」係
☎(089)921-2141・
FAX921-8360へ



催し

坂の上の雲ミュージアムイベント

リレー朗読会

2月25日(日)14時～15時30分
小説『坂の上の雲』リレー朗読会

お伽座の語り

3月2日(土)14時～14時30分
伊予弁による昔話、民話、伝説

土曜コンサート

3月9日(土)・16日(土)。いずれも14時～14時30分
『坂の上の雲』や松山などをテーマにした、さまざまなジャンルの演奏

のぼ～る紙芝居

3月17日(日)14時～15時30分
「正岡子規」や郷土の文化遺産である民話の紙芝居

共通事項

会場 坂の上の雲ミュージアム(一番町三丁目)
☎(089)915-2600・FAX915-3600

一人でも参加できる「文化財めぐり」

3月10日(日)9時10分～15時30分
集合・解散＝市役所第四別館(三番町六丁目)

「近世の建造物」＝常信寺松平定行の霊廟～松山神社～伊佐爾波神社～湯築城跡(昼食)～渡部家住宅～豊島家住宅をバスと徒歩で巡る

本市在住で文化財に関心の高い人(中学生以下は保護者同伴)
定20組(抽選。1組2人以内)
料1人1,000円(当日集金・傷害保険料を含む。昼食は各自用意)

申請 2月26日(月)(必着)。往復はがき・eメール(携帯電話不可)。参加者全員(2人以内)の住所・氏名・年齢・電話番号(自宅(緊急連絡先)・携帯電話)を〒790-0003三番町六丁目6-1(勤)文化財課「Fコース文化財めぐり」係
☎(089)948-6603・FAX931-6248・E:bunkazaimegu@city.matsuyama.ehime.jpへ

お知らせ

3月1日(金)から本籍地以外で戸籍謄本が取れるようになります(広域交付)

請求できる人＝本人、配偶者、父母・祖父母などの直系尊属、子・孫などの直系卑属
※兄弟や代理人は請求できません

請求方法＝窓口で、運転免許証などの顔写真付きの本人確認書類の提示が必要
※郵送では請求できません

市民課 ☎(089)948-6342・FAX934-1801



3月1日(金)から戸籍の届け出の際に戸籍謄本の添付が不要になります

婚姻届や転籍届など、戸籍の届け出の際には戸籍謄本の添付が必要でしたが、3月1日(金)から原則不要になります。

市民課 ☎(089)948-6344・FAX934-1801

公民館の年間使用調整会

3月1日(金)。時間は公民館ごとに設定
市内36公民館(久米・八坂・道後・中島・難波公民館は除く)

公民館(本館)の貸館施設の年間使用を希望する団体・個人

開催日1週間前までに電話で各公民館へ

※調整会までに提出が必要な書類あり。調整会参加者は、令和6年度の仮予約可

(教)地域学習振興課
☎(089)948-6602・FAX934-1745



その他のお知らせ

松山東高等学校通信制課程 前期入学(4月入学)生徒募集

希望者は、電話で問い合わせてください。本人以外には募集要項(入学願書)をお渡しできません。
3月1日(金)(必着)
問松山東高等学校通信制課程 ☎(089)945-0131・FAX934-5766

えひめ障がい者雇用 マッチングフェスタ

3月6日(水)9時30分～16時
県民文化会館(道後町二丁目)真珠の間
障がいがある求職者と県内企業のマッチングイベント。企業との面談ブースを用意し、就業に向けて相談可
対障がいがある人や支援者
定100人(先着順)
申3月4日(月)までに申し込みフォームから申し込み
問マッチングフェスタ受付事務局(特定非営利活動法人ぼうしすてむ内)
☎(089)923-5002



こども館・コスモシアター

〒790-0012 湊町七丁目5
☎(089)943-8228 FAX921-8242
毎週月曜日(祝日は除く)



こども館クラブ

3月10日(日)10時～15時30分
①バルーンアート教室(11時～・13時30分)
②砥部焼絵付け教室(10時～)
種類＝親子茶碗(焼き上がり直径12センチと10センチ)
③木工教室(うぐいす笛・竹とんぼ・輪切りキーホルダー)(10時～・13時30分)
④シャボン玉(終日)
対定 年少以上の親子。①③当日受け付け(先着順)＝各回10組程度
②事前申し込み(抽選)＝10組
④当日受け付け＝随時
料 無料(砥部焼絵付け教室は別途材料費として2,000円が必要)
申 ②のみ2月28日(水)(必着)。カルスポねっと



野外活動センター

〒790-2648 菅沢町乙280
☎(089)977-2400 FAX977-2662
毎週月曜日(祝日は除く)



もう一度キャンプ

3月2日(土)～3日(日)。オートキャンプ場
参加者が自分の道具を用意し、センター職員と一緒にキャンプを楽しむ
対定 興味のある人(17歳以下は保護者同伴)。10組(約30人。抽選)
料 1人1区画3,400円(追加1人200円)
申 2月19日(月)(必着)。直接または電話・ファクス・カルスポねっと。参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を野外活動センター「もう一度キャンプ」係へ



考古館

〒791-8032 南斎院町乙67-6
☎(089)923-8777 FAX925-0260
E:koukokan@cul-spo.or.jp
毎週月曜日(祝日は除く)



特別展『弥生時代のヤマト～奈良県唐古・鍵遺跡から纏向遺跡へ～』展示解説会

3月10日(日)13時30分～15時
内容 芸員が奈良県田原本町の唐古・鍵遺跡や桜井市の纏向遺跡、出土品を解説
料 当日の展示観覧券が必要(高校生以下無料)
定申 60人。当日受け付け

施設の利用制限(3月)

下記の日は利用できません。
総合コミュニティセンター体育館
3月5日(火)～19日(火)終日＝温水プール
総合コミュニティセンター体育館
☎(089)943-8188・FAX943-8730
アクアパレットまつやま
9日(土)9～18時＝屋内プール、17日(日)終日＝屋内プール
中央公園プール ☎(089)965-2900・FAX965-2400

松山中央公園(〒790-0948 市坪西町625-1) ☎(089)965-3000・FAX965-3100 毎週月曜日(祝日は除く)

Table with columns: 講座・教室名, 日時・内容・コース・回数, 定員(抽選), 対象, 受講料, 申し込み. Includes tennis course details.

※スポーツ教室などの詳細(上記以外にも教室あり)は https://www.cul-spo.or.jp/ を確認

まつやま自然ネットワーク(〒790-0054 空港通一丁目1-32) ☎(089)989-9798・E:shizennet.mm@gmail.com(申し込み専用)

Table with columns: イベント名, 日時・内容・場所, 定員, 対象, 料金, 申し込み. Includes nature observation event details.

りっくる(まつやまRe・再来館)(〒790-0054 空港通一丁目1-32) ☎(089)968-7153・FAX974-4024

Table with columns: イベント名, 日時・内容, 定員, 対象, 料金, 申し込み. Includes parent-child activities and repair shop details.

※本市に在住または通勤・通学する人
※申し込みフォーム・はがき・ファクスともに1通につき1イベント・1家族の記入
※イベントの結果と必要な物は、申し込み締め切り日の翌日以降に当選者のみに連絡(ホームページに連絡状況を記載)
※3月は都合により楽楽リサイクル講座はありません



# まつやま

市役所への  
お問い合わせは **コールセンターが便利**

☎(089)946-4894 FAX 947-4894

4894call@city.matsuyama.ehime.jp  
8～19時(1月1～3日は休み)

広報まつやまの配布に関するお問い合わせは

広報配布センター ☎(089)998-4433 FAX 921-6920  
9～17時(土・日曜・祝日・年末年始は除く)

## 食品表示を 活用しましょう

食品の表示は、消費者が購入するとき、食品の内容を正しく理解し、選択したり、摂取する際の安全性を確保したりする上で重要な情報源です。表示内容をよく確認し、購入の参考にしましょう▶保存方法=未開封の状態での保存方法が表示されています。記載されている保存方法を守りましょう▶消費期限・賞味期限=未開封の状態での保存方法を守った場合の期限が表示されています。開封後は早めに消費しましょう▶アレルギーの表示=えび、かに、小麦、そば、卵、乳、ピーナッツ、クルミが食品に含まれている場合、表示する義務があります。よく確認しましょう 関生活衛生課 ☎(089)911-1808・FAX 923-6627

## 満1歳デス ヨロシク

No.1062



堂本 莉穂ちゃん  
(北井門三丁目)  
2月17日生まれ



宮崎 志音ちゃん  
(今在家四丁目)  
2月18日生まれ



前河 佑奈ちゃん  
(西石井六丁目)  
2月20日生まれ



井本 豪将ちゃん  
(南白水三丁目)  
2月21日生まれ



阿木 愛斗ちゃん  
(上難波)  
2月22日生まれ



菅野 冬馬ちゃん  
(上野町)  
2月25日生まれ



横山 ここみちゃん  
(平井町)  
2月26日生まれ



宇都宮 秀輔ちゃん  
(岩崎町二丁目)  
2月28日生まれ

**申し込み** 誕生日の前月1日(必着)までに、郵送・eメールで赤ちゃんの写真、氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号(郵送の場合は写真の裏に記入)を、〒790-8571 シティプロモーション推進課 kouho-baby@city.matsuyama.ehime.jpへ(応募多数の場合は抽選。応募写真は返却しません。なお、この紙面は市ホームページに掲載します)

## 令和6年能登半島地震災害義援金を募集します

松山市は、1月1日に石川県能登地方で発生した大地震で被災された人々の生活を支援するため、12月27日(金)まで義援金を募集しています。松山市の専用口座を開設したほか市内26カ所に義援金募金箱を設けています。集まった義援金は全額、日本赤十字社を通じて被災都道府県の義援金配分委員会へ送ります。

### 松山市専用口座

伊予銀行 松山市役所支店 普通 1400162  
愛媛銀行 松山市役所支店 普通 3557900  
愛媛信用金庫 本店営業部 普通 1245005

### 口座名義

松山市令和6年能登半島地震災害義援金  
※各金融機関の本支店の窓口で振り込む場合、手数料は免除  
※義援金は、所得税法上の規定に基づく、優遇措置が受けられます。申告には、領収書や口座振込時に金融機関から発行される振込票の控えが必要です。詳しくは、国税庁のホームページまたはお近くの税務署で確認してください

関市民生活課 ☎(089)948-6814・FAX 934-3157

### 募金箱

救援募金箱の設置	受付時間
市役所本館1階案内所	8時30分～17時 ※土・日曜・祝日は除く
市役所支所22カ所と 出口出張所	●いよてつ高島屋 10～18時 ※火曜日は除く ●フジグラン松山 9～18時

## 「新型コロナワクチン接種」のお知らせ

松山市の新型コロナワクチン接種は、**令和6年3月30日(出)まで**(※1)です。

令和6年4月以降は、国の方針に基づき、季節性インフルエンザの予防接種と同じように、65歳以上の人や、60～64歳で特定の人(※2)を対象に、秋冬で定期接種が行われ、費用は一部自己負担になります。

(※1) 令和6年3月30日までに初回接種を完了できない場合、残りの接種費用は自己負担です

(※2) 60～64歳で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される人、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な人

予約方法  
専用予約  
サイト  
(24時間対応)



松山市新型コロナワクチンコールセンター

☎(089)909-3353

(8時30分～20時、土・日曜・祝日を含む)  
※聴覚に障がいのある人は  
☎948-8022をご利用ください

市ホームページ  
詳細は  
こちらから



関保健予防課 ☎(089)911-1829・FAX 989-9994

※ワクチン接種ができる医療機関や注意事項は、市ホームページを確認してください

## 目標金額を達成 動物愛護のためのクラウドファンディング

動物愛護のためのクラウドファンディングの募集が終了し、499件1,081万772円の寄付を頂きました。多くの皆さんにご支援とご協力をいただき、ありがとうございました。

集まった寄付金は、猫の不妊・去勢手術の費用補助や地域猫活動の支援、動物愛護の啓発に生かし、人と動物が安心して暮らせる地域づくりを進めます。

関生活衛生課 ☎(089)911-1807・FAX 923-6627



## 救急医療機関などのご案内(3月)

救急医療機関は緊急事態に備えたものです。救急医療の正しい利用にご協力ください。

### 夜間・休日の内科・小児科 (一次救急医療機関)

- 市急患医療センター(菅町六丁目) ☎(089)922-1199  
内科: 月～土曜 21時～深夜24時(1/1は休診)  
\*受付 20時30分～23時30分  
小児科: 毎日 21時～翌8時  
\*受付 20時30分～翌7時30分
- 市医師会休日診療所(藤原二丁目) ☎(089)915-3111  
日曜・祝日・1/1～3  
内科: 10～13時・14～17時 \*受付 9時30分～16時30分  
小児科: 11～14時・15～18時 \*受付 10時～17時30分

### 眼科(休日在宅当番医) 市委託医療機関

☎(089)915-3111  
市医師会休日診療所へ  
お問い合わせください。  
日曜・祝日・1/1～3  
10～17時

### 歯科

●県口腔保健センター(柳井町二丁目)  
☎(089)932-5047  
ゴールデンウィーク(5/3～5)  
年末年始(12/30～1/3)  
9～12時

### 子ども医療電話相談(#8000)

利用時間:  
平日: 19時～翌8時  
土曜: 13時～翌8時  
日・祝: 8時～翌8時  
●プッシュ回線・携帯電話 ☎#8000  
●ダイヤル回線・IP電話 ☎(089)913-2777  
看護師や医師などが家庭での応急対応について、アドバイスしてくれます。

### えひめ救急電話相談(#7119)

利用時間: 365日24時間  
●プッシュ回線・携帯電話 ☎#7119  
●ダイヤル回線・IP電話 ☎(089)909-9935  
看護師や医師などが救急車を呼んだ方がいいか、医療機関で受診した方がいいかなどについて、アドバイスしてくれます。

### 事故やケガへの対応、重症患者に対する入院治療など (二次救急医療機関)

●診療時間 8時30分～翌8時30分

日	月	火	水	木	金	土
					1 梶浦生協	2 市民
3 済生会	4 笠置愛媛医療セ	5 平成野本まどんな	6 赤十字	7 奥島渡辺	8 南松山城東	9 梶浦生協
10 市民	11 済生会	12 笠置愛媛医療セ	13 平成野本まどんな	14 赤十字	15 奥島渡辺	16 南松山城東
17 梶浦生協	18 市民	19 済生会	20 笠置愛媛医療セ	21 平成野本まどんな	22 赤十字	23 奥島渡辺
24 南松山城東	25 梶浦生協	26 市民	27 済生会	28 笠置愛媛医療セ	29 平成野本まどんな	30 赤十字

●案内ダイヤル(24時間体制) ☎050-1809-1910  
●市ホームページからも確認できます。



県立中央病院は、救急医療機関で対応が困難な重症患者を受け入れるなど、後方支援を行います。